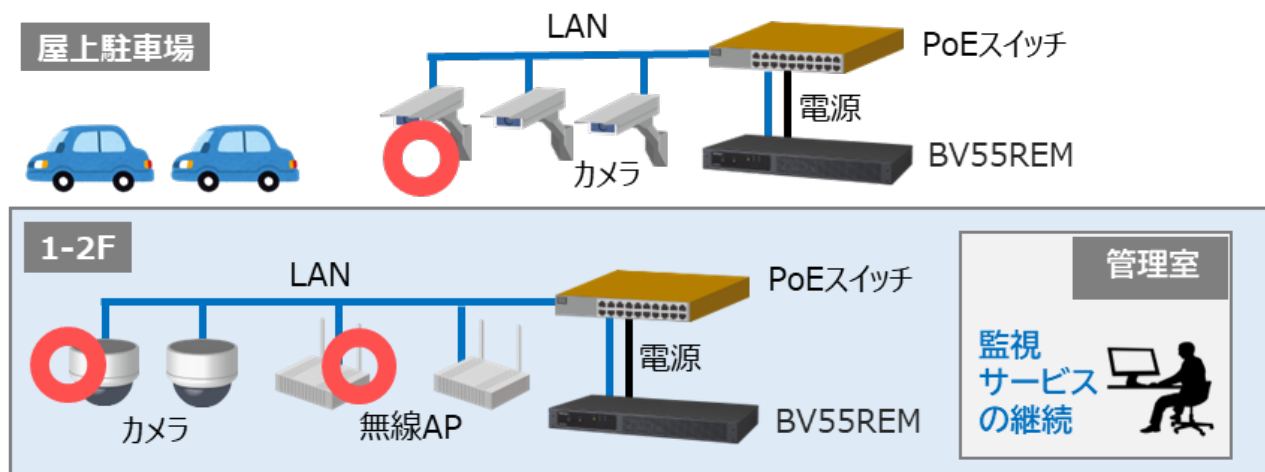


事例1：店舗のセキュリティ、通信サービスやWiFiの維持

目的 セキュリティやサービスの継続性に必要な、電源保護及び機器フリーズ時の自動制御による早期復旧
PoE給電の①監視カメラ ②無線アクセスポイント ③マネジメントPoEスイッチ

構成



困りごと

- ・カメラや通信機器の突然フリーズし、監視・録画ができなくなる
- ・機器がフリーズするたび、早期復旧のため保守員による現地駆け付け作業が必要になる
- ・鉛バッテリーUPSは高温環境では早期劣化するため、バッテリー交換頻度が増加、メンテナンスの作業工数・ランニング費用がかかる
- ・屋上駐車場などにある制御盤内は高温・低温の周辺温度影響が大きい

期待される改善

- ・ネットワーク経由で遠隔監視が可能
- ・カメラや通信機器の死活監視を行い、マネジメントPoEスイッチの給電ポート制御でPoE給電を受けているカメラや通信機器のリポートが可能
- ・保守員が電源OFF/ONで復旧できる作業時間、作業費を低減
- ・長寿命のリチウムバッテリーでメンテナンス作業頻度を低減
- ・耐環境仕様で設置環境による影響を軽減